

2009年(平成21年)の貧酸素水塊(まとめ)

2009年の貧酸素水塊の分布およびその規模をそれぞれ図1, 図2に示します。貧酸素水塊の初確認は4月20日でほぼ例年並みでした。

その後、6月始めまで貧酸素水塊はそれほど発達せず、例年より小規模で推移しました。6月中旬からは本格的に貧酸素水塊が発達し、9月下旬まで例年並みもしくは例年以上の規模を示しました。9月7日には、年間最大規模51%(前年は57%)を示しました。9月下旬に規模が大幅に縮小した後、10月中旬までほぼ同規模で推移しました。

貧酸素水塊の解消は11月始めでした。ここ数年は11月中旬～下旬に解消していたので、今年はやや早く解消しました。

千葉県水質保全課によると、青潮の発生回数は2回(5月29～31日, 8月31日～9月1日)でした。

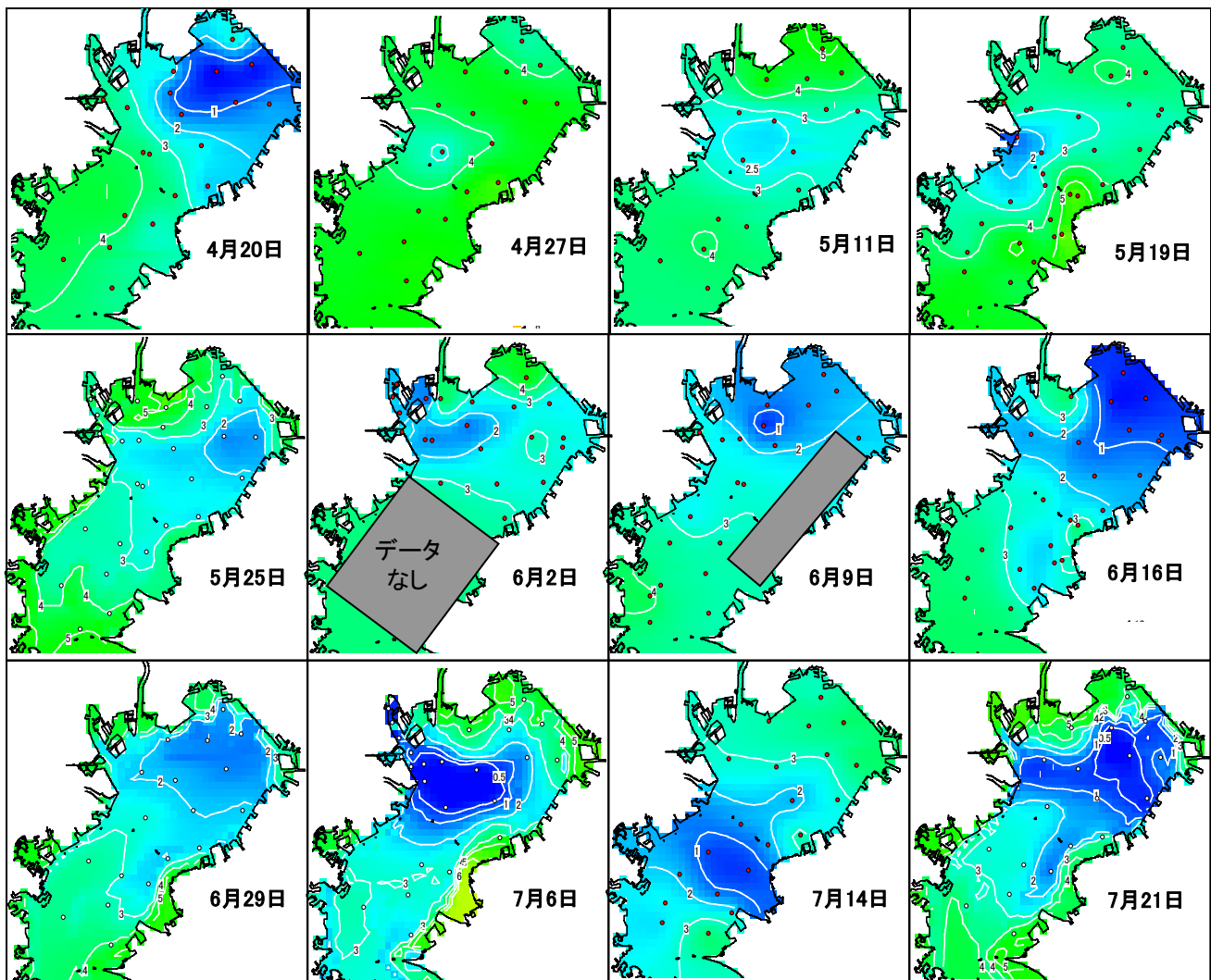


図1 貧酸素水塊の分布

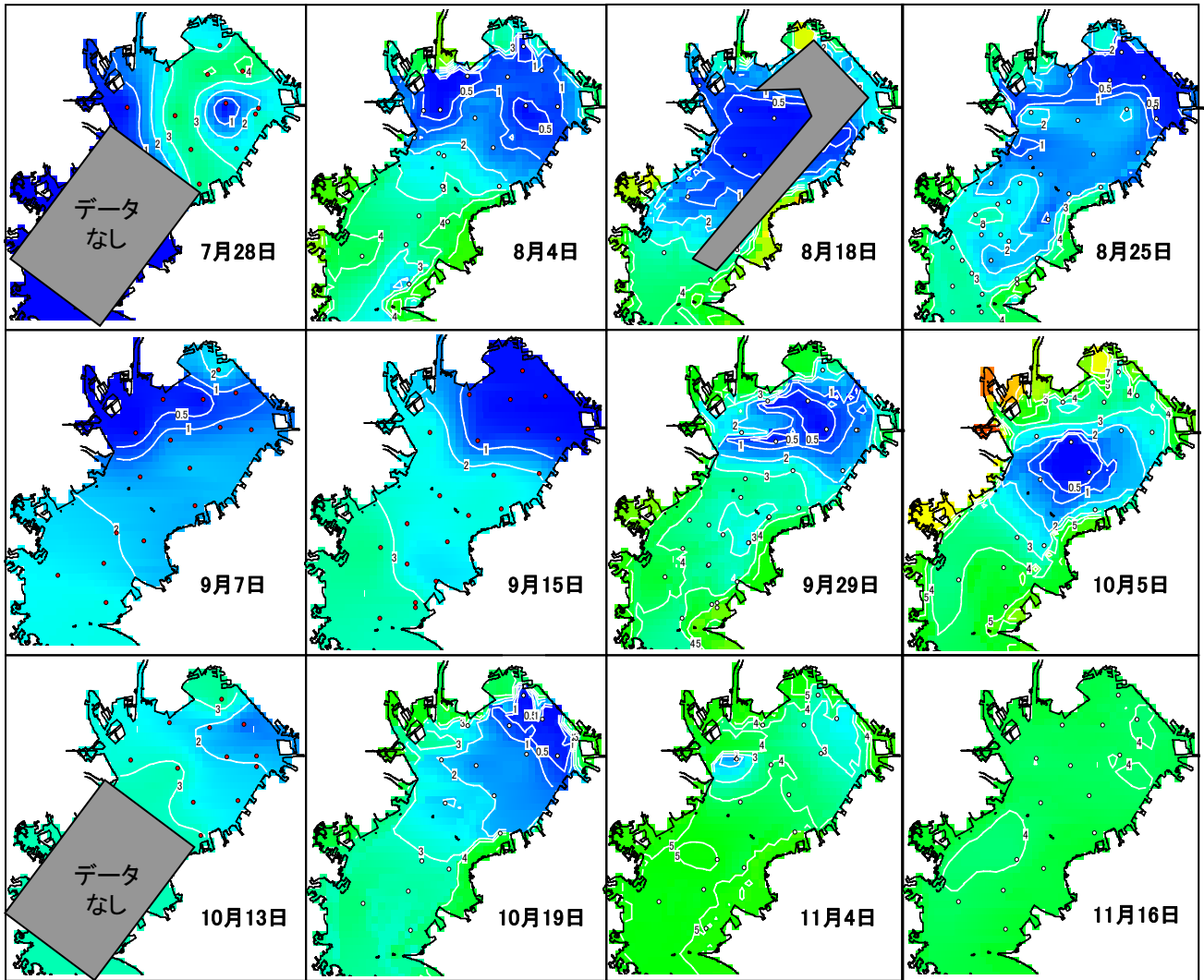


図1 貧酸素水塊の分布

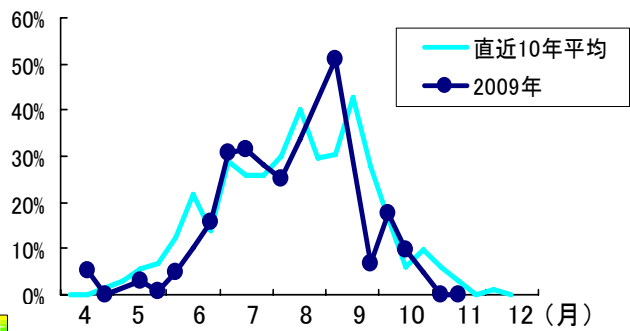
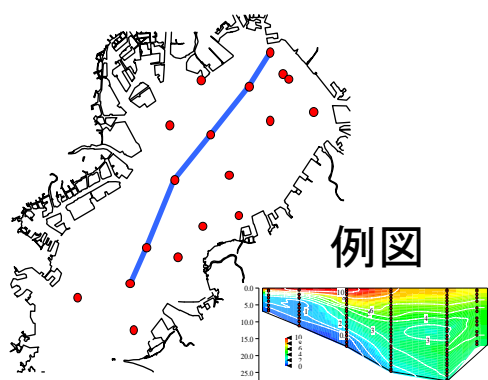


図2 貧酸素水塊の規模*

* 右図青ラインにおけるDO鉛直分布(例図)で、 2.5 ml/L 以下が占める割合。